

情報によって組織や社会に操られずに、自らの人生を創造できるAI人材を養成する

全学横断特別教育プログラム「ライフクリエイター人材養成コース」

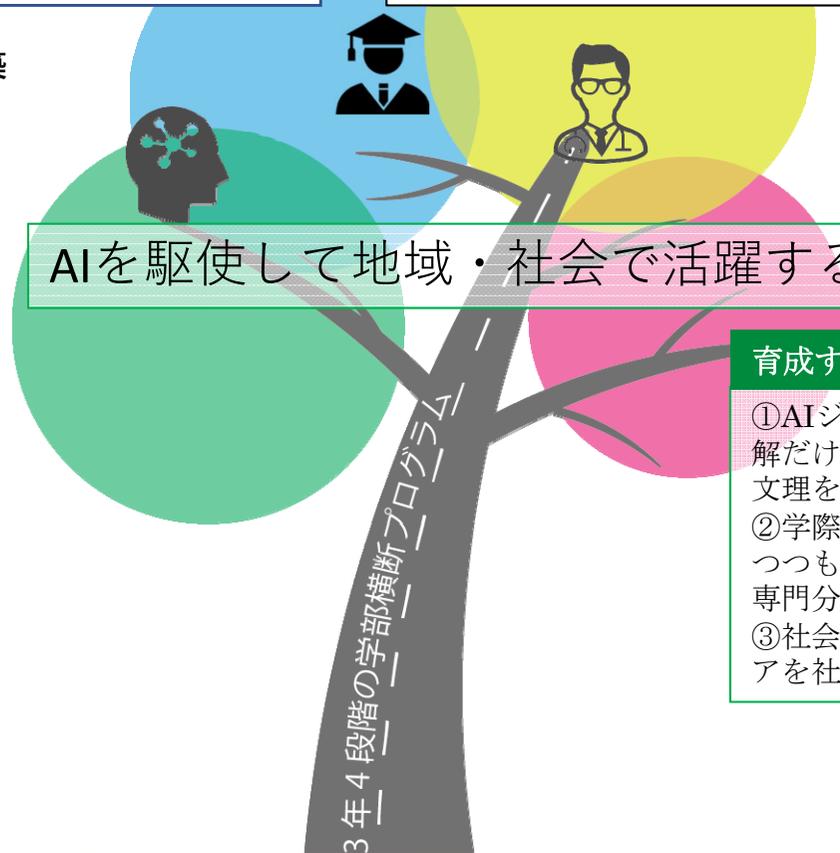
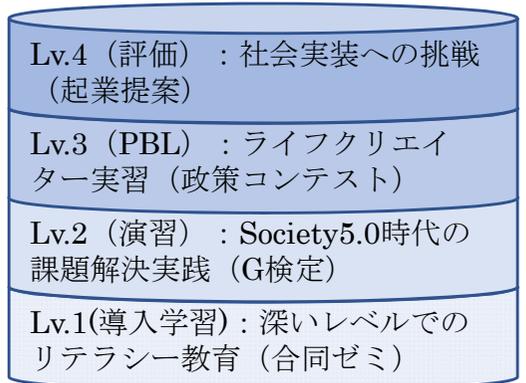
背景

- 地域の課題は、複合的な問題が複雑に絡み合い引き起こされているため、一つの専門分野では解決できない
- 情報がAIによって制御されて、個々人に届く情報が偏在化し、情報により人々が組織や社会に支配される危険性

AIスキルを持ったライフクリエイター人材の必要性

- 各専門分野に軸足を置きつつも、自らの専門分野の範疇を理解した上で、他の専門分野と共同して、問題を解決できる能力
- 情報を多角的に分析・取扱い、AIスキルにより未来を創造する能力

AI教育の一般化に向けたカリキュラムの構築



育成する人材像

- ①AIジェネラルスキルを有した人材：AIの技術的な理解だけでなく、歴史や法学、知財、現代的課題など、文理を超えてAIを活用する
- ②学際協働力を有した人材：各専門分野に軸足を置きつつも、自らの専門分野の範疇を理解した上で、他の専門分野と協働して、問題を解決する
- ③社会実装力を有した人材：協働して創出したアイデアを社会で実装する

これまでの連携実績

軽井沢町との寄附講座の設置
と文理融合研究の実践

軽井沢町というフィールドを
活かした住民データの活用

深刻な地方のAI人材の不足

文理融合型のAI人材の育成と全学教育改革の実現

これまでの研究改革

先鋭領域融合研究群
「社会基盤研究所」の設置

教員の横断

学部生の横断

これまでの教育改革

- ・ 経法学部の設置
- ・ 全学横断プログラムの設置